

デマンド型交通「チョイソコあきる野」運賃（案）に対する意見

資料2

募集期間：令和6年10月11日（金）から10月31日（木）まで
提出件数：市民及び利用者（14件）、その他利害関係者（1件）
※ 意見は、原則として、市に提出された順に、原文のまま掲載しています。

1 市民及び利用者からの意見

No.	意見	意見区分
1	高齢の方で利用頻度の多い方には300円は少し高いのかなと思います。ですが健全な運営のために必要でしたら仕方がないと思います。時間の延長はとても嬉しいのですが、土日祝日の運休はどうにかありませんでしょうか？せめて土曜日だけでも利用できると大変助かります。	B
2	300円で良い。初乗り料金バス（200円）、タクシー（500円）と比べると300円～400円が妥当 200円だと安い。令和7年4月からの本格運行よろしくをお願いします。	B
3	現行の(200円)で非常に助かってます。後期高齢で生計は年金受給のみの独居、免許返納し 外出の唯一の手段で頻繁に利用しております。基本運賃は是非現行のままで… 亦は 高齢者割引等は？ご検討下さい。	A
4	チョイソコ運行、いつもありがとうございます。運賃に関してですが、全区域均一と言うのを改善していただきたいと思います。確かに日の出のイオンまでなら300円でもいいかと思いますが、近くの郵便局や、最寄りの駅までは、現行の200円くらいでやってくれると助かります。距離によって、200円か、300円というようにできたらいいのではないかと思います。	D
5	停留所の増設などのサービスの向上が図れるのであれば、運賃改訂も容認できます。	B
6	免許返納を考案中のなかですので タクシーを呼ぶより、この物価高ですので 仕方ないかなあと思います。 シルバーバス併用で利用するつもりです	B
7	現状での運行ならば300円の値上げに反対します。 運行時間の拡大は大賛成。しかし土曜日日曜日の運行はありません。老人世帯では同居の家族の手助けも期待出来ないののでせめて土曜日の運行を希望します。 地域を四分割してそれぞれ運行の地域を決めています。それなりの理由はあると思いますが私の地区では東のはしは市役所までとなっています。サークル活動、健康体操と日頃の元気の素になっていますが市役所から徒歩15分かけてしか体育館・公民館へはいけません。バス路線をすこしでも広域化して、公共施設への利用を便利にして欲しいと思います。 それはどこの地区でも考えられることですが、私がいままでチョイソコを利用して思うこと 広い地域を1台のバスがいたり来たりでは大変です。五日市線は30分に一本の電車 朝一番のバスは病院へ行く人と併合して断られることはしばしばあります。 あい乗りならば同乗は出来ないのかしら？バスを利用して同乗者がいたという経験は余りありません。御検討下さい。	A
8	タクシーとのすみ分け、利便性を考えると実証実験での200円はありがたいが、導入した際、様々なコスト面を考えると300円になっても仕方がない。	B
9	運賃値上げは反対です	A
10	今までどおりの金額の方が良い。時間拡大はありがたいと思う。	A
11	300円で良いと思う	B
12	基本運賃は一般の方、障がい者、介助者も同じで300円で良いのでは。	D
13	運賃は運営できる額にし、経済的に困難な利用者は別途、補助をする。	D
14	市内における交通の課題は幅広く、課題の一例をあげれば、チョイソコ運行区域外にお住まいのご高齢者の方などの交通の不便さもそうであると感じています。市内の要支援認定の高齢者の方だけでも、1000人超。今現在、その方々に対する移動支援は十分といえるでしょうか。要支援、移動が身体面で困難な方の移動を支えること自体が介護予防にもつながります。 一方で、身体の不自由さが要件ではない、空白地域にお住まいということが、利用の要件であるのがチョイソコ。その利用の目的はどのような傾向になっているのでしょうか。これは外出を否定するわけではありません。 ただ、あきる野市の厳しい財政状況という俯瞰した視点で、例としてあげたような広い交通に対するニーズに応えるためには、このチョイソコの実態を掴み、適切に評価し、運賃を決めていくことが欠かせません。 要支援の方の移送サービスの一つとして考えられる福祉有償移送の一回あたりの自己負担額は、1000円（はじめの1時間の利用）です。かたや、チョイソコで案として提示されている金額は300円です。実証実験は200円。その金額ゆえに特定の利用者が高頻度で利用しているという実態もあります。繰返しにもなりますが、福祉有償移送を1000円でも必要性が高く定期的に使う方。1000円、往復で2000円という負担の中で、お財布と睨み合いながら、利用を抑えている方、高いと感じ利用できない方…。このようなことも踏まえながら運賃を決める必要があります。決められる運賃は、多くの市民の理解が得られることが大切で、それでこそ持続可能な公共交通なのだと考えます。 加えて、運賃の設定いかんによっては、運賃収入として財源となるとも、市としての支出を抑えることにとっても考えられ、その結果、先にあげたような例に政策を打てることにもつながります。 提示されている料金は、300円です。これでは、令和6年の運行実績の傾向から試算できる自己負担率が、るのバスのそれよりも低くなってしまっていることも伺えます。 その利便性は、るのバスより高いチョイソコです。いかがなものでしょうか。 事業の実施においては、最小の経費で最大の効果が得られることが、数多に及ぶ行政課題に向き合うためにも肝要です。 そしてこのチョイソコの効果とは…。空白地域の妥当と考えられるニーズに応えながらも、よりニーズが高いとも感えられる福祉交通を見据えなくてはならないと思うのです。 協議会では、以前議会で取り上げられた地区負担金の考えは検討されたでしょうか。運賃分科会においても大切な要素であると思いますので、ぜひ議論を深めてほしいと思います。 その地区負担金の概略ですが、事業経費を運行区域の住民で一部負担するものです。 事業経費の3分の1を地域で賄うことができれば、その分の予算を先にあげた福祉有償サービスなどの充実に当てられる可能性もあります。 具体的には、チョイソコの1ヶ月あたりの事業経費をおおよそ90万とすれば、そのうちの3分の1の30万円を地域で負担する。 その際、地区の負担は、地域の実態、人口や利用件数によって適切に按分されるべきですが、一人当たりに換算すれば、大きな金額ではないと言えるのでないでしょうか。 むしろ、先進事例を拝見すると、負担のおかげで地域のつながりを育む、そういった声も聞きました。地区負担金のように、地域で賄う、回す、そういった視点が大切に思えるのです。 そして、その金額を、有償移送サービスにあてがうことができればどのような効果があるでしょうか。 移送サービスの担い手である協働会員（市民）への報酬は、1時間あたり¥700です。最低賃金が1163円の今、有償ボランティアといえどもその開きが担い手の不足の一つの要因ではないでしょうか。 地区負担金で賄える財政負担を、この移送サービスに振り分けることができたかどうか。 最低賃金とまではいかず、200円上乗せのケースでは、300,000円÷200円ですので、1500回分の運行に対する報酬補助の財源とできる可能性があります。 また、要支援等で移動のニーズがありながらも一回あたりの負担が1000円、往復で2000円という自己負担。 負担軽減として、一回あたり200円の補助をすると、自己負担は800円ですみます。そして、同じく、1500回分、補助できるのです。 両方実施しても、750回分です。 利用者は今よりも利用しやすい、また、担い手の確保にもつながり、こういったことに財源が当てられることが大切で、市全体で、ニーズに応えるための土台が形成されるのではないのでしょうか。 以上述べてきた理由から、このチョイソコの運賃300円の設定に疑問符を持つのです。 1ヶ月あたりの事業経費を約90万円として、市で3分の1、地区で3分の1、賄ったとしても、残りの30万円を受益者負担で賄うとすると、これまでの利用実績や目標とする1日あたりの運行回数で計算してもその額は1000円弱です。 私もこれでは高いと思うのですが、要はここに、チョイソコが提供できる供給量の限界から考えられうる課題があると思うのです。 ですので、本当は先にあげた移送サービスの拡充や既存のタクシー事業への利用の補助の方がチョイソコという事業よりも得策かと思っています。 ただ、そういった中でも、チョイソコを運行するのであって、運賃を考えるということですので、先に挙げたような視点で、タクシーや福祉有償移送サービスと天秤にかけなければならないと思います。 地区負担金を設けることをせず、市の財源を抑えたとすれば、余計に自己負担額は高まりますので、このようなことから、地区負担金を徴収する意味は高いと考えます。 それらを設けなくても300円とした場合の本事業における利用者負担率はどの程度でしょうか。 地区負担金との兼ね合いになりますが、その制度を設けたとしても、自己負担額は述べてきた理由から500円以上もありだと思えます。 広い視点からの運賃の設定をお願いします。 市の限られた財源を、浅くても広く当てていく、振り分けていく方が、市民全体の理解が得られ、当該地域の交通政策としてもかえって持続可能だと思うのです。	C

2 その他利害関係者からの意見

No.	提出事業者名	意見	意見区分
1	西東京バス株式会社	1 利用あたりの運賃を300円で計画されているということでありますので、バスやタクシーなど他の交通モードの運賃などと比較しても妥当であり、適正な金額であると考えます。	B